

旧朝香宮邸 東京都庭園美術館コンサート 2016

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum Concert



2016 7.10 (日)



[第1回]
戸室 玄 ピアノ

©Toshiaki Miyamoto

9.7 (水)



[第3回]
寺田 悅子 ピアノ

©武藤章

10.26 (水)



[第5回]
外山啓介 ピアノ

©Yuki Hori

11.24 (木)



[第7回]
吉野直子 ハープ

©Akira Muto

2017 1.8 (日)



[第9回]
山根一仁 ヴァイオリン

©Atsuya Iwashita

昼の部

14:00

[開演]

13:30

[開場]

夜の部

19:00

[開演]

18:30

[開場]



[第2回]
藤原 真理 チェロ

©Ayumi Gombi



[第4回]
松本 蘭 ヴァイオリン

©Ayumi Gombi



[第6回]
小川 典子 ピアノ

©溝田聰



[第8回]
漆原 霞子 ヴァイオリン
漆原 霞子 デュオ

©篠原栄治



[第10回]
及川 浩治 ピアノ

主催◎公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館、株式会社ジャパン・アーツ
企画◎朝香誠彦 協賛◎株式会社ニッピコラーゲン化粧品

協力◎株式会社ショコラティエ・エリカ

[問合せ先] 東京都庭園美術館コンサート担当 03-3443-0201

チケット全席自由=1回 ¥5,500円（消費税込み）お茶とお菓子付き

チケットお取り扱い=e+（イープラス）

チケット購入方法=① e+オンライン上 <http://eplus.jp> ② famiポート（ファミリーマート等設置端末）

会場：本館大広間（7/10, 9/7, 11/24, 1/8）
新館ギャラリー2（10/26のみ）

☆終演後に庭園美術館新館カフェにてティーサービス及び出演者との懇親会がございます。

旧朝香宮邸 東京都庭園美術館コンサート 2016

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum Concert

第1回 戸室 玄(ピアノ)

[ブーランク] ノヴェレッテ第1番 ハ長調 [ショパン] アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ボロネーズ 変ホ長調 op.22 [ドビュッシー] アラベスク第1番 ホ長調／ピアノのために I. プレリュード II. サラバンド III. トッカータ [スクリャービン] ソナタ第4番 嬰ヘ長調 op.30 幼少よりサンフランシスコ、ボストン、パリ、ロンドン在住。高校在学中、巨匠フィリップ・アントルモンに見いだされ渡仏。18歳でサル・ガヴォーにてパリ Musiciens de la Prée 楽団とコンチェルトデビュー。以後ベルギー国立管弦楽団、サントドミニゴ国際音楽祭楽団、パームビーチ管弦楽団、パリ国立大学都市管弦楽団、パリ管弦楽団などと共に演。2012年シャネルビッグマリオンデイズにて日本初公演。以後、日本でもヤマハホール、宗次ホール、日仏会館、大賀ホールなどでリサイタル。2015年イタリア、イギリス、フランス各地にてリサイタル。2016年紀尾井ホールにてバッハとベートーベントリプルコンチェルトを演奏。2017年3月にはパリ管弦楽団と室内楽コンサートを予定。

第2回 藤原真理(チェロ)

[ベートーヴェン] モーツアルトの「魔笛」の「娘が女か」の主題による12の変奏曲へ長調 op.66 / チェロソナタ第1番へ長調 op.5-1 ピアノ：倉戸テル

大阪生まれ。斎藤秀雄に師事。71年第40回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位および大賞受賞。その後フルニエ、ロストロボーヴィチ両氏に師事。78年第6回チャイコフスキーキャンペーンコンクール第2位。以後名実ともに日本を代表するチェリストとして国内外で活躍。2014年に30年ぶりのJ.S.バッハ無伴奏チェロ組曲の新録音<J.S. Bach 6 Suites a Violoncello solo senza Basso>をナクソス・ジャパンよりリリース。

<http://www.mari-fujiwara.com/>

第3回 寺田悦子(ピアノ)

[モーツアルト] デュボールのメヌエットによる9つの変奏曲 ニ長調 K.573 [ドビュッシー] 『映像』第2集 より第3曲“金色の魚” [ショパン] アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ボロネーズ 変ホ長調 op.22

16歳でウィーンに留学。ルービンシュタイン・コンクール第3位金賞、リーズ・コンクール入賞、日本ショパン協会賞などを受賞。「プラハの春」などの国際音楽祭出演、ソロ・リサイタル、渡邊規久雄とのデュオ・リサイタル、オーケストラとの共演等、国内外で活躍。モーツアルト生誕250周年、ショパン&ショパン誕200周年、同じ「調」の作品を演奏する「調の秘密」シリーズ、100年前のプレイヤーと現代のスタンウェイを弾き比べたショパン・リサイタル等で聴衆を魅了。オクタヴィア・レコードから多くのCDをリリース。

<http://www.etsukoterada.com>

第4回 松本蘭(ヴァイオリン)

[ヘンデル] ヴァイオリン・ソナタ第4番 [シューマン] 献呈～君に捧ぐ～ [ブッチーニ] 誰も寝てはならぬ 〈オペラ「トゥーランドット」より〉 [ラフマニノフ] バガニニの主題による狂詩曲 作品43 第18変奏 [サン=サンス] 序奏とロンド・カプリチオーソ 他 ピアノ：未定 *曲順不同

埼玉県出身。桐朋学園大学音楽学部卒業。第6回大阪国際音楽コンクール第一位ほか、数々のコンクールに入賞。2009年「蘭ing」でソロデビュー。13年「GROW」をリリース。第41回09年度ミス日本グランプリ決定コンテストにて、ミス日本「ミス着物」を受賞。様々な国際文化交流活動にも積極的に参加し、数多くのオーケストラと共に演。また、クラシックの枠を超えた様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションも数多く、その瑞々しく情熱的なパフォーマンス、クラシックの枠に縛られない幅広い音楽性には定評がある。

第5回 外山啓介(ピアノ)

[リスト] ラ・カンパネラ [ベートーヴェン] ピアノ・ソナタ第31番 変イ長調 op.110 他

第73回日本音楽コンクール第1位。東京藝術大学卒業後ハノーファー音楽演劇大学留学を経て、2011年東京藝術大学大学院を修了。07年CDデビュー、サントリーホールをはじめ各地で行われたデビュー・リサイタルが完売となる。ほぼ毎年CDをリリースし09年『ラフマニノフ』と13年『展覧会の絵』は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。15年、最新CD『ショパン: バラード全集』をリリース。主要オーケストラとの共演も多数あり、その繊細で色彩豊かな独特の音色を持つ演奏は各方面から高い評価を得ている。

<http://www.keisuke-toyama.com>

第6回 小川典子(ピアノ)

[サティ] ジムノペディ 1番／〈グノシェンヌ〉より第1番、第3番／ビカデリー／ジュ・トゥ・ブ [ドビュッシー] 映像第一集／喜びの島

英国と日本を拠点に世界各国へ演奏旅行を行う他、国際コンクール審査、マスタークラスなど広範囲な活動を展開中。北欧最大のレーベルBISより30枚のCDをリリース。2015年はロシアでサンクトペテルブルク響との共演や、様々な音楽祭へ出演。2016年も海外オーケストラとの英国演奏旅行や、日本、オーストラリア、英國を始め世界各地での国際コンクールの審査も行う予定。英ギルドホール音楽院教授、東京音楽大学客員教授、ミュージザ川崎シンフォニーホールアドバイザー、「ジェイミーのコンサート」主宰NAS英国自閉症協会文化大使。

<http://www.norikoogawa.com/>

第7回 吉野直子(ハープ)

[H. ルニエ] いたずら子鬼の踊り／黙想 [F. リスト (H. ルニエ編)] 愛の夢 第3番 他

日本が誇るハープの国際スター。第9回イスラエル・コンクールに17歳で優勝。ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィラデルフィア管などトップ・オーケストラ、小澤、アーノンクール、ブーレーズ、アバドほか世界的指揮者との共演、ザルツブルク、ルツェルン、ロッケンハウス、グシュタード、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、サイトウ・キネン、マールボロ、モーストリー・モーツアルトはじめ主要音楽祭から招かれている。数々のCDも高く評価されている。

<http://www.naokoyoshino.com/>

第8回 漆原啓子・漆原朝子(ヴァイオリン・デュオ)

[シューボア] 2つのヴァイオリンのための二重奏曲 ニ長調 Op.67, No.2 [ヴィエニヤフスキ] エチュード・カプリース 作品18より 第2番 アンダンテ [ミヨー] 2つのヴァイオリンのための二重奏曲 [プロコフィエフ] 2つのヴァイオリンのためのソナタ ハ長調 作品56

漆原啓子

1981年東京藝術大学附属高在学中に、第8回ヴィニヤフスキ国際コンクールに於いて最年少18歳、日本人初の優勝と6つの副賞を受賞した。主要オーケストラとの共演のほか、リサイタル、室内楽で高い評価を得ている。CDはJ.S.バッハの無伴奏CD（日本アコースティックレコード）がレコード芸術特選盤に選ばれた。また、2014年に漆原朝子との姉妹デュオCDは平成26年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞を受賞し、注目を浴びている。現在、国立音楽大学客員教授、桐朋学園大学特任教授。

漆原朝子

第2回日本国際音楽コンクール最年少優勝。ジュリアード音楽院卒業。88年N響定期公演でデビュー。ニューヨークやワシントンでのリサイタルが絶賛を博し、マールボロ音楽祭、ザルツブルク音楽祭等に登場。ベリー・スナイダー（Pf）とは20年以上にわたってデュオを組んでおり、リサイタルツアーやディスクはいずれも高評を得ており、姉 漆原啓子との共演によるディスクも平成26年度文化庁芸術祭優秀賞受賞。現在、東京藝術大学准教授。

第9回 山根一仁(ヴァイオリン)

[ラヴェル] ヴァイオリン・ソナタ《遺作》[サン=サンス] 序奏とロンド・カプリチオーソ 他 ピアノ：未定

1995年生まれ。中学校3年在学中、第79回日本音楽コンクール第1位。同コンクールで中学生の1位は26年ぶり。以後、井上道義、大友直人、高関健、山田和樹等各氏とN響、都響、東響、新日本フィル等オーケストラ共演多数。トップシンフォニー・エスポートワールシリーズに最年少抜擢。12.13年度ロームミュージックファンデーション奨学生。現在江副記念財団奨学生。これまでに故富岡萬、水野佐知香両氏、桐朋学園大学ソリストディプロマコース（全額免除特待生）にて原田幸一郎氏に師事。現在ミュンヘン音楽大学にてクリストフ＝ポッペン氏のもと、さらに研鑽を積む。

第10回 及川浩治(ピアノ)

[J.S. バッハ (ブゾーニ編)] シャコンヌ [ラヴェル] ラ・ヴァルス 他

1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞、以降、ショパン国際ピアノ・コンクール最優秀演奏賞、マルサラ国際音楽コンクール第1位受賞など国際コンクールでの優勝・入賞多数。2008年～11年には「10大協奏曲シリーズ」に取り組み、15年にはデビュー20周年記念全国ツアーを行った。近年は海外オーケストラとの共演も多く、現在、宮城学院女子大学音楽科特任教授。CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けている。

<http://www.koji-oikawa.com>

※各回ともに演奏時間約45分。都合により曲目は変更になることがあります。



東京都庭園美術館

〒108-0071 東京都港区白金台5-21-9 TEL 03-3443-0201

<http://www.teien-art-museum.ne.jp>

◎交通アクセス

JR 目黒駅東口、東急目黒線目黒駅正面口より徒歩7分

東京メトロ南北線、都営三田線白金台駅1番出口より徒歩6分

*台数に限りがありますが、館内に駐車場がございます。(有料)